

浜岡原子力発電所3号機 気水分離器の揺れ止めの変形等について(続報)

2015年2月27日

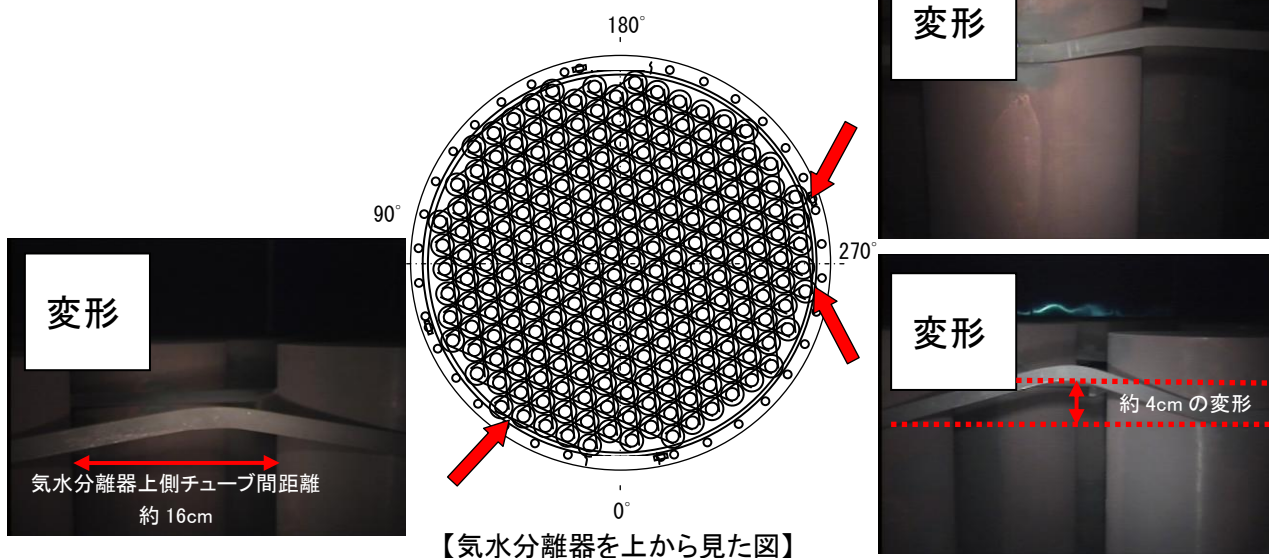
浜岡原子力発電所3号機の原子炉内構造物の検査において確認された気水分離器※1の揺れ止め※2の変形等(2014年11月5日お知らせ済み)を受け、4号機および5号機の気水分離器の揺れ止めの点検をおこないました。これらの点検の結果がまとまったため、お知らせします。

変形等の原因調査については、引き続きおこなってまいります。

点検の結果

号機	変形	分断
3号機(お知らせ済み)	5箇所	1箇所
4号機	3箇所	無し
5号機	無し	無し

4号機で確認された変形の状況



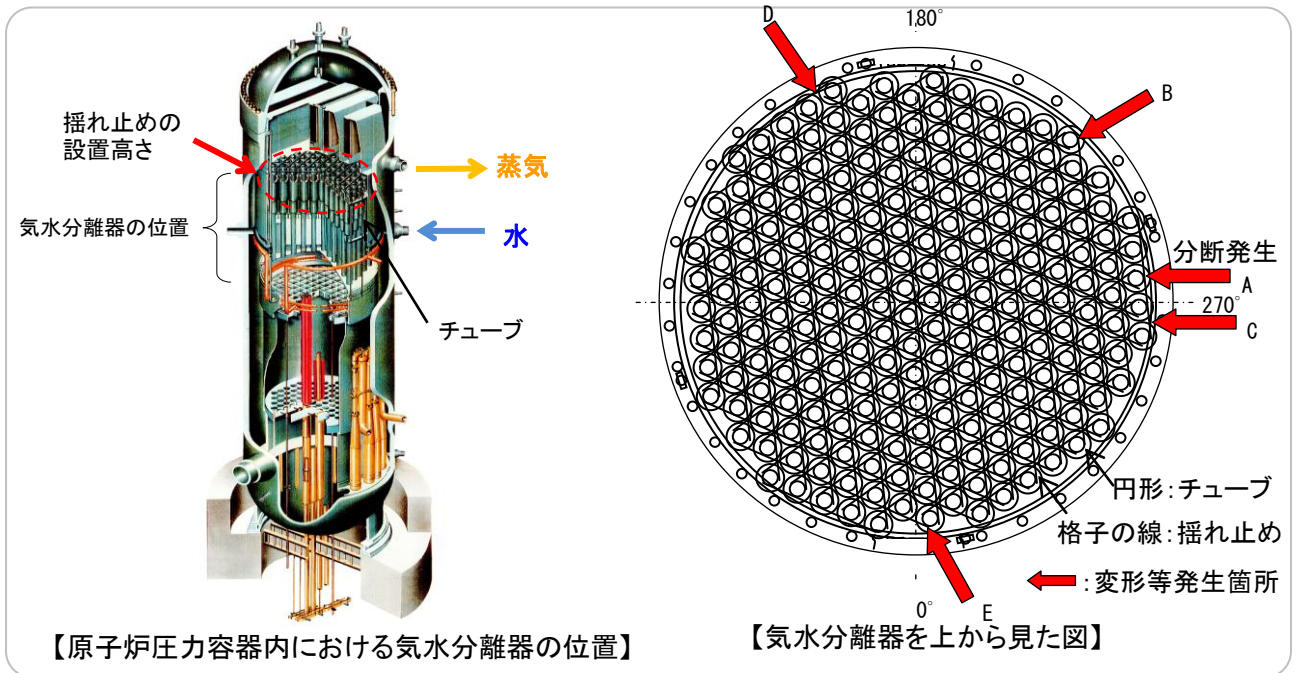
※1 気水分離器は、原子炉から湿分の少ない蒸気を蒸気タービンへ送るため、蒸気に含まれる水分を分離する装置です。原子炉を「止める」「冷やす」「閉じこめる」機能に係る設備ではありません。

※2 揺れ止めは、細長い板状で、気水分離器上側チューブ間を繋いで溶接され、チューブの揺れを抑制するものです。

【2014年11月5日にお知らせした内容】

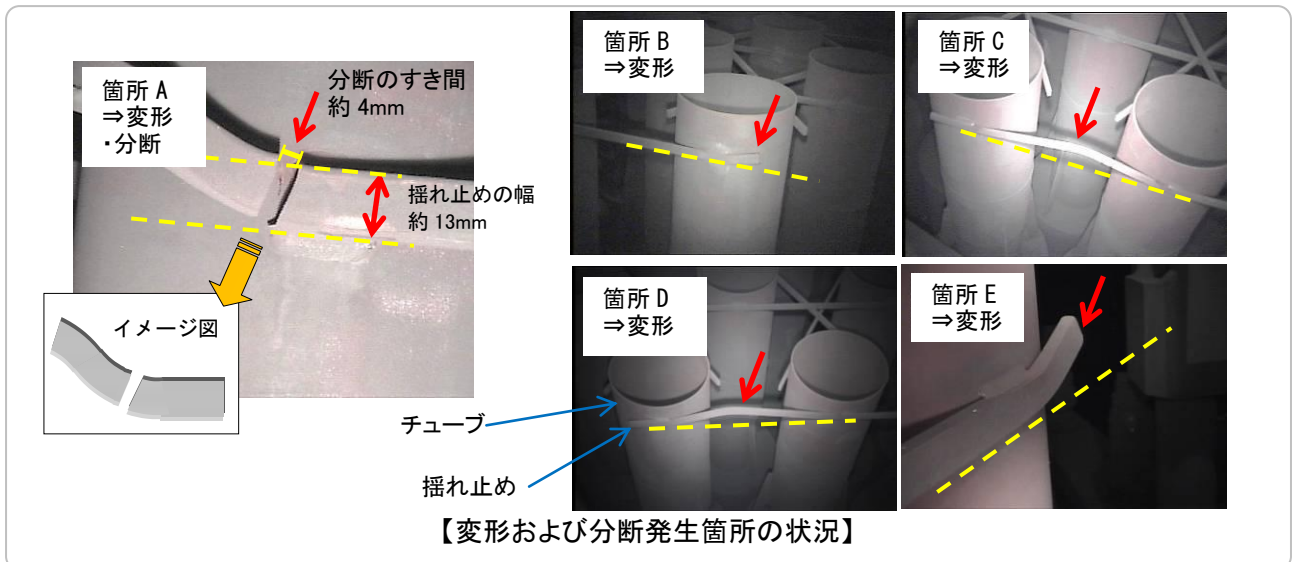
当社は、現在3号機の原子炉内構造物の検査を進めております(検査の実施については、[2014年7月16日](#)お知らせ済み)。このうち、気水分離器の点検を実施していたところ、2014年11月4日、気水分離器の揺れ止めの5箇所に変形があり、そのうち1箇所が分断していることを確認しました。

このため、気水分離器の揺れ止め全範囲について点検を実施し、当該箇所以外に問題ないことを確認しました。今後、原因の調査をおこなってまいります。



【原子炉圧力容器内における気水分離器の位置】

【気水分離器を上から見た図】



【変形および分断発生箇所の状況】

以上